令和7年度地域連携センター事業



フランスベッド(株)様に

ご協力いただきました

学びあい塾『訪問看護師のスキルアップ研修会』の紹介 ありがとうございました

10月4日(土)に「訪問看護師のスキルアップ研修会」をハイブリッド形式で開催しました。 本研修会は、地域連携推進センター事業の一つとして在宅看護学教員が、訪問看護師を含む在宅 ケアに関わる様々な職種を対象に企画しています。今回は「知ってると得する!セラピストの技」 と題し、3人のセラピストの先生方にお越し頂きました。作業療法士山田孝昭先生(株式会社彩代 表)は『電動ベッドや歩行器の知識と介助のコツ』、言語聴覚士石井昌子先生(えんで合同会社代 表)は『嚥下の仕組みや錠剤や粉の薬をとろみゼリーを使用した飲ませ方のコツ』、理学療法士藤 井保貴先生(医療法人社団聖心会阪本病院リハビリテーション部部長)は『介助者の体の負担を 軽くする介助のコツや椅子に座ったままできる体操』を教えていただきました。参加者の感想は、 どのお話もちょっとしたポイントで知っていると明日からでも実践ですぐに活用できるものばか り、一方で結構できていないことへの気づきもあったようです。在宅ケアの現場で活躍する作業 療法士・言語聴覚士・理学療法士のリハビリ専門職や福祉士機器担当者の方々の強みを理解して 連携することが、利用者の快適な在宅生活の支援につながることを実感しました。

*講師・参加者の方に写真撮影・HP 公開の許可を得てます。

(在宅看護学領域教員:片山・岡田・和田)



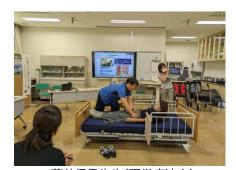
山田孝昭先生(作業療法士)



「立てない」人の本質的な問題は??



石井晶子先生(言語聴覚士)



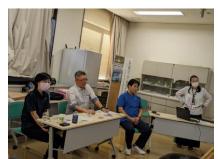
藤井保貴先生(理学療法士)



やってみよう!座ったままでできる体操



口の中の乾燥・姿勢・飲み込む力大丈夫?



参加者との質疑応答



オンライン参加者からもコメント



ベッドを使って体験コーナー